

## 日本物理学会若手奨励賞(領域 12)授賞規定細則の改訂

(2022 年 9 月のインフォーマルミーティングで報告予定)

### 改定前 (2021 年度 (第 16 回若手奨励賞) まで適用)

#### 3. 応募方法

応募は自薦および推薦による。下記の書類の電子ファイルを指定されたホームページにアップロードする。

- (1) 申請書 (様式は 4 の通り)
- (2) 履歴書 (生年月日 (西暦) と受賞年の 4 月 1 日現在における年齢を明記すること)
- (3) 発表論文リスト (掲載決定済みのものを含む)
- (4) 対象論文のコピー (5 年程度以内のものに限る)
- (5) 日本物理学会の当該領域における発表概要のコピー (登壇者または筆頭者でなければならない。発表年春秋を明記。5 年程度以内のものに限る)
- (6) 自薦書または推薦書 (2000 字以内)
- (7) その他の参考書類 (希望者のみ提出。論文を追加提出する場合は対象論文と合わせて 3 編以内)

なお、過去に本賞受賞経歴がある者の再受賞は認めない。また自薦の場合、同じ年度に複数の領域に応募することはできない。

#### 4. 申請書の様式:

・・・(略)・・・

受賞対象の研究題目

・・・(略)・・・

### 改定後 (2022 年度 (第 17 回若手奨励賞) 以降適用)

#### 3. 応募方法

応募は自薦および推薦による。下記の書類の電子ファイルを指定されたホームページにアップロードする。

- (1) 申請書 (様式は 4 の通り)
- (2) 履歴書 (生年月日 (西暦) と受賞年の 4 月 1 日現在における年齢を明記すること)
- (3) 発表論文リスト (掲載決定済みのものを含む)
- (4) 対象論文のコピー (3 編以内。8 年程度以内のもので申請時に提出できるものに限る)
- (5) 日本物理学会の当該領域における発表論文リスト (登壇者または筆頭者でなければならない。発表年春秋を明記)
- (6) 日本物理学会の当該領域における発表概要のコピー (登壇者または筆頭者でなければならない。発表年春秋を明記。5 年程度以内のものに限る)
- (7) 自薦書または推薦書 (2000 字以内)
- (8) その他の参考書類 (希望者のみ提出。論文を追加提出する場合は対象論文と合わせて 3 編以内)

なお、過去に本賞受賞経歴がある者の再受賞は認めない。また自薦の場合、同じ年度に複数の領域に応募することはできない。

4. 申請書の様式：

以下の項目を記入する（自由様式）.

・・・(略)・・・

受賞対象の研究題目（日本語及び英語）

・・・(略)・・・